

## 自己評価票

| 項 目                                                                                  | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)                    | ○印<br>(取り組んで<br>いきたい項目) | 取り組んでいきたい内容<br>(すでに取り組んでいることも含む) |
|--------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------|-------------------------|----------------------------------|
| <b>I. 理念に基づく運営</b>                                                                   |                                                    |                         |                                  |
| <b>1. 理念と共有</b>                                                                      |                                                    |                         |                                  |
| 1<br>○地域密着型サービスとしての理念<br><br>地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている      | 運営理念を掲示して、スタッフ全員が確認できるようにしています。                    |                         |                                  |
| 2<br>○理念の共有と日々の取り組み<br><br>管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる                         | 目につきやすい所に表示をしています。また月に1回のミーティングで情報を共有して再確認を行っています。 | ○                       | 一人ひとりのスタッフの中で理念を具体的に形づくっていきたいです。 |
| 3<br>○家族や地域への理念の浸透<br><br>事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切にしたい理念を、家族や地域の人々に理解してもらえよう取り組んでいる | ホーム便りの作成、家族会議、来訪時等に理解を仰いでいます。                      | ○                       | 言葉だけでなく実践を通して共有していきたい。           |
| <b>2. 地域との支えあい</b>                                                                   |                                                    |                         |                                  |
| 4<br>○隣近所とのつきあい<br><br>管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけ合ったり、気軽に立ち寄ってもらえるような日常的なつきあいができるように努めている | ゴミ出し場の清掃を近所の人と一緒にこなしています。町内会の行事に参加しています。           | ○                       | ゴミ収集場のゴミネットを町内の人と相談して設置しました。     |
| 5<br>○地域とのつきあい<br><br>事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている   | 徹明校下の行事（公民館活動 運動会 敬老会）に参加しています。                    | ○                       | 長生会（老人会）の方との交流が出来るようになりました。      |

岐阜県 グループホーム柳ヶ瀬

| 項 目                          |                                                                                                     | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)              | ○印<br>(取り組んで<br>いきたい項目) | 取り組んでいきたい内容<br>(すでに取り組んでいることも含む)            |
|------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------|-------------------------|---------------------------------------------|
| 6                            | ○事業所の力を活かした地域貢献<br><br>利用者への支援を基盤に、事業所や職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる                | 人材育成の貢献として、実習生の受け入れをしています。                   | ○                       | 町内の独居の人との交流を深めていきたいです。                      |
| <b>3. 理念を実践するための制度の理解と活用</b> |                                                                                                     |                                              |                         |                                             |
| 7                            | ○評価の意義の理解と活用<br><br>運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる                         | 評価を形式的なもので終わらずに全スタッフが共有して実践につなげる努力をしています。    |                         |                                             |
| 8                            | ○運営推進会議を活かした取り組み<br><br>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている         | 地域の方の参加により色々な情報を聞くことが出来、それをサービス向上につなげています。   | ○                       | より幅広い方々の参加を推進していきたいです。                      |
| 9                            | ○市町村との連携<br><br>事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる                          | 利用者状況の報告、運営推進会議に参加していただき相談、指導を受けています。        | ○                       | 生活福祉課の担当課の来訪や民生委員の地区担当の方が毎月保護決定通知書を届けてくれます。 |
| 10                           | ○権利擁護に関する制度の理解と活用<br><br>管理者や職員は、地域権利擁護事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、必要な人にはそれらを活用できるよう支援している | 権利擁護利用から成年後見人へと移行した人や現在手続き中の人があるので勉強になっています。 | ○                       | 成年後見人 2名 手続き中 1名                            |
| 11                           | ○虐待の防止の徹底<br><br>管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内で虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている          | 施設内、利用者宅でこのような事例はありません。                      | ○                       | ミーティング等で話し合いをして高齢者虐待防止法に関する理解を深めていきます。      |

岐阜県 グループホーム柳ヶ瀬

| 項 目                    |                                                                                     | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)                                    | ○印<br>(取り組んで<br>いきたい項目) | 取り組んでいきたい内容<br>(すでに取り組んでいることも含む)             |
|------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------|-------------------------|----------------------------------------------|
| <b>4. 理念を実践するための体制</b> |                                                                                     |                                                                    |                         |                                              |
| 12                     | ○契約に関する説明と納得<br><br>契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている            | 施設の介助の考え方や取り組み、対応可能な範囲についても説明しています。                                |                         |                                              |
| 13                     | ○運営に関する利用者意見の反映<br><br>利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている           | 日常会話の中から聞き取り、シグナルを見逃さないようにしています。運営推進会議に家族の参加をお願いしています。             |                         |                                              |
| 14                     | ○家族等への報告<br><br>事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている         | 金銭管理出納帳表を作成して、月末締めきりで家族に確認してもらい印鑑をもらっています。暮らしぶりは柳ヶ瀬便りや来訪時に知らせています。 | ○                       | 利用者の近況便りが途中で断ち切れになったので復刻していきたいと思います。         |
| 15                     | ○運営に関する家族等意見の反映<br><br>家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている           | 年2回定期的に家族会を開き家族同士、利用者を交えて交流できるようにしています。                            |                         |                                              |
| 16                     | ○運営に関する職員意見の反映<br><br>運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている                       | 運営者とは年2回、話し合える機会があります。毎月ミーティングを行なっています。                            | ○                       | スタッフの提案や意見などその都度事務局に相談しています。                 |
| 17                     | ○柔軟な対応に向けた勤務調整<br><br>利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保するための話し合いや勤務の調整に努めている | 状況の変化に応じて勤務者の人数を増やしています。                                           | ○                       | 月に4日分の希望する休日を聞いています。緊急の場合はお互い助け合える体制になっています。 |

岐阜県 グループホーム柳ヶ瀬

| 項 目                |                                                                                                                 | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)                             | ○印<br>(取り組んで<br>いきたい項目) | 取り組んでいきたい内容<br>(すでに取り組んでいることも含む)                                       |
|--------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------|-------------------------|------------------------------------------------------------------------|
| 18                 | <p>○職員の異動等による影響への配慮</p> <p>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている</p> | 勤務年数2年～8年のスタッフが大半であるが、新人スタッフには利用者、家族と信頼関係を築いてもらうように指導しています。 | ○                       | ゆとりのあるスタッフの人数を確保したいと思います。                                              |
| <b>5. 人材の育成と支援</b> |                                                                                                                 |                                                             |                         |                                                                        |
| 19                 | <p>○職員を育てる取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>              | 研修の情報を掲示してなるべく多くのスタッフが受けられるようにしてミーティング時に報告してもらいます。          |                         |                                                                        |
| 20                 | <p>○同業者との交流を通じた向上</p> <p>運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>    |                                                             | ○                       | 以前は行なっていたが利用者全般に機能低下があり立ち消えになっている。能力に応じたプログラム作りをして実行に結びつけていきたいと思っています。 |
| 21                 | <p>○職員のストレス軽減に向けた取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員のストレスを軽減するための工夫や環境づくりに取り組んでいる</p>                                       | スタッフの負担とならない勤務体制を心がけています。勤務時間中にも気分転換できるように休憩を取り入れています。      | ○                       | スタッフがストレスを緩和できる、場所、機会を地域の中で広げていきたいと思っています。                             |
| 22                 | <p>○向上心を持って働き続けるための取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、各自が向上心を持って働けるように努めている</p>                           | 事務局が頻回に現場に来てスタッフの業務や意見、思い等を把握しています。                         |                         |                                                                        |

| 項 目                              |                                                                                                            | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)                        | ○印<br>(取り組んで<br>いきたい項目) | 取り組んでいきたい内容<br>(すでに取り組んでいることも含む) |
|----------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------|-------------------------|----------------------------------|
| <b>Ⅱ.安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b>       |                                                                                                            |                                                        |                         |                                  |
| <b>1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応</b> |                                                                                                            |                                                        |                         |                                  |
| 23                               | ○初期に築く本人との信頼関係<br><br>相談から利用に至るまでに本人が困っていること、不安なこと、求めていること等を本人自身からよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている                  | 事前面談でその人の心身の状態や思いをしっかりと理解して不安を抱かないように対面しています。          |                         |                                  |
| 24                               | ○初期に築く家族との信頼関係<br><br>相談から利用に至るまでに家族等が困っていること、不安なこと、求めていること等をよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている                       | 利用に至るまでの経緯を聞きホームとしてどのような対応ができるか事前に話をしています。             |                         |                                  |
| 25                               | ○初期対応の見極めと支援<br><br>相談を受けた時に、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている                               | 本人や家族の思いを十分理解して共にケアプランを作成しています。                        |                         |                                  |
| 26                               | ○馴染みながらのサービス利用<br><br>本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している | 入居前の生活リズムを大切に本人の不安を解消するために家族の協力を仰ぎます。                  |                         |                                  |
| <b>2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援</b> |                                                                                                            |                                                        |                         |                                  |
| 27                               | ○本人と共に過ごし支えあう関係<br><br>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている                       | スタッフは目線を常に同じにして相手を尊重し、不安や喜びを日々の生活の中で分かち合い勉強させてもらっています。 |                         |                                  |

岐阜県 グループホーム柳ヶ瀬

| 項 目 |                                                                                    | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)                      | ○印<br>(取り組んで<br>いきたい項目) | 取り組んでいきたい内容<br>(すでに取り組んでいることも含む) |
|-----|------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------|-------------------------|----------------------------------|
| 28  | ○本人を共に支えあう家族との関係<br><br>職員は、家族を支援される一方の立場におかず、喜怒哀楽を共にし、一緒に本人を支えていく関係を築いている         | 近況便りなどで情報を家族と共有しています。                                |                         |                                  |
| 29  | ○本人と家族のよりよい関係に向けた支援<br><br>これまでの本人と家族との関係の理解に努め、より良い関係が築いていけるように支援している             | 家族会の実施や来訪時には状況の説明や家族の思いなどをゆっくり話し合えるように配慮しています。       |                         |                                  |
| 30  | ○馴染みの人や場との関係継続の支援<br><br>本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている               | 家族の中には馴染みの知人を面会の時に連れてこられる方もいます。                      | ○                       | 馴染みの人たちが来やすいホーム作りを心がけています。       |
| 31  | ○利用者同士の関係の支援<br><br>利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるように努めている              | 利用者同士の関係について全てのスタッフが情報を共有して、日々の変化を注意深く見守り情報を連携しています。 |                         |                                  |
| 32  | ○関係を断ち切らない取り組み<br><br>サービス利用（契約）が終了しても、継続的な関わりを必要とする利用者や家族には、関係を断ち切らないつきあいを大切にしている | デパート、商店街に来たついでに訪れる方もいます。                             |                         |                                  |

| 項 目                                   |                                                                                                         | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)                              | ○印<br>(取り組んで<br>いきたい項目) | 取り組んでいきたい内容<br>(すでに取り組んでいることも含む) |
|---------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------|-------------------------|----------------------------------|
| <b>Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>    |                                                                                                         |                                                              |                         |                                  |
| <b>1. 一人ひとりの把握</b>                    |                                                                                                         |                                                              |                         |                                  |
| 33                                    | ○思いや意向の把握<br><br>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している                                        | 言葉で表現できない人が多いので、日常生活で表情やシグナルを汲み取り真意を確認をしている。                 |                         |                                  |
| 34                                    | ○これまでの暮らしの把握<br><br>一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている                                    | 入居前に事前訪問の実施をして、不足部分については本人に話しかけたり家族、知人の訪問時に聞き取りをしています。       |                         |                                  |
| 35                                    | ○暮らしの現状の把握<br><br>一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている                                          | その日、その時の生活リズムを受容しています。                                       |                         |                                  |
| <b>2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し</b> |                                                                                                         |                                                              |                         |                                  |
| 36                                    | ○チームでつくる利用者本位の介護計画<br><br>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイディアを反映した介護計画を作成している    | 本人や家族の要望を大切にして、スタッフ全員でミーティング、モニタリング、ケアプランの評価など行い要望に反映させています。 |                         |                                  |
| 37                                    | ○現状に即した介護計画の見直し<br><br>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している | 期間が終了する前に評価をして見直します。状態が変化したときはその都度見直しています。                   |                         |                                  |

岐阜県 グループホーム柳ヶ瀬

| 項 目                                |                                                                                    | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)                    | ○印<br>(取り組んで<br>いきたい項目) | 取り組んでいきたい内容<br>(すでに取り組んでいることも含む)          |
|------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------|-------------------------|-------------------------------------------|
| 38                                 | ○個別の記録と実践への反映<br><br>日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている    | 記録をスタッフ全員が共有しています。毎日申し送りをしています。勤務前の記録の確認は義務付けています。 |                         |                                           |
| <b>3. 多機能性を活かした柔軟な支援</b>           |                                                                                    |                                                    |                         |                                           |
| 39                                 | ○事業所の多機能性を活かした支援<br><br>本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている              | 家族会、手紙の郵送、柳ヶ瀬便りを通じて希望に添えるように話し合いをしています。            | ○                       | 日々変化する状況や要望に対して必要なときに必要なサービスを柔軟に対応していきます。 |
| <b>4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働</b> |                                                                                    |                                                    |                         |                                           |
| 40                                 | ○地域資源との協働<br><br>本人の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関等と協力しながら支援している             | 利用者が安心して地域での暮らしが出来るように、民生委員や長生会、ボランティアの協力を得ています。   |                         |                                           |
| 41                                 | ○他のサービスの活用支援<br><br>本人の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネジャーやサービス事業者と話し合い、他のサービスを利用するための支援をしている  | 校下の行事参加、隣の理容院でのカットなど利用しています。                       |                         |                                           |
| 42                                 | ○地域包括支援センターとの協働<br><br>本人の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している | 運営推進会議にはいつも参加していただき、情報交換の場を設けて協力関係が出来ています。         |                         |                                           |



岐阜県 グループホーム柳ヶ瀬

| 項 目 |                                                                                                                                   | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)                        | ○印<br>(取り組んで<br>いきたい項目) | 取り組んでいきたい内容<br>(すでに取り組んでいることも含む) |
|-----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------|-------------------------|----------------------------------|
| 43  | ○かかりつけ医の受診支援<br><br>本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している                                               | ホームの嘱託医と24時間対応の関係が確立しています。                             |                         |                                  |
| 44  | ○認知症の専門医等の受診支援<br><br>専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している                                              | 月に2回、精神科の往診を受けている方がいます。                                |                         |                                  |
| 45  | ○看護職との協働<br><br>利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている                                                             | 定期的に月2回の訪問看護を受けています。随時分らないことは聞いて教えてもらいます。              |                         |                                  |
| 46  | ○早期退院に向けた医療機関との協働<br><br>利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している                      | 入院によるADLの低下、認知症進行予防のため医療機関、家族と情報交換を行ない速やかな通院へ結びつけています。 |                         |                                  |
| 47  | ○重度化や終末期に向けた方針の共有<br><br>重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している                                   | 看取りについての基本方針を文書で説明し、家族、医師、看護師、ホームと話し合いをして支援をしています。     |                         |                                  |
| 48  | ○重度化や終末期に向けたチームでの支援<br><br>重度や終末期の利用者が日々をより良く暮らせるために、事業所の「できること・できないこと」を見極め、かかりつけ医とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている | 本人や家族の思いを踏まえ医療機関やスタッフが蜜に連絡をとり24時間体制で対応しています。           | ○                       | 終末期の家族の休憩場所を確保できればと思います。         |

岐阜県 グループホーム柳ヶ瀬

| 項 目                                 |                                                                                                              | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)                         | ○印<br>(取り組んで<br>いきたい項目) | 取り組んでいきたい内容<br>(すでに取り組んでいることも含む) |
|-------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------|-------------------------|----------------------------------|
| 49                                  | ○住み替え時の協働によるダメージの防止<br><br>本人が自宅やグループホームから別の居所へ移り住む際、家族及び本人に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住み替えによるダメージを防ぐことに努めている | 今までの生活様式、支援の内容、注意事項など情報提供をしています。                        |                         |                                  |
| <b>Ⅳ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>     |                                                                                                              |                                                         |                         |                                  |
| <b>1. その人らしい暮らしの支援</b>              |                                                                                                              |                                                         |                         |                                  |
| <b>(1)一人ひとりの尊重</b>                  |                                                                                                              |                                                         |                         |                                  |
| 50                                  | ○プライバシーの確保の徹底<br><br>一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない                                       | 毎朝のミーティング等で、随時プライバシー厳守を確認しています。                         |                         |                                  |
| 51                                  | ○利用者の希望の表出や自己決定の支援<br><br>本人が思いや希望を表せるように働きかけたり、わかる力に合わせた説明を行い、自分で決めたり納得しながら暮らせるように支援をしている                   | 利用者が意志、決定できるような場面作りを心がけています。                            | ○                       | 意志表示の困難な方にはシグナルを読み取りゼスチャーを使います。  |
| 52                                  | ○日々のその人らしい暮らし<br><br>職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している                        | 基本となる一日の流れはありますが、各自の状態を配慮しその時の本人の気持ちを大切に個別支援をしています。     | ○                       | 散歩や買物などは公平にその人に合わせた方法で対応しています。   |
| <b>(2)その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援</b> |                                                                                                              |                                                         |                         |                                  |
| 53                                  | ○身だしなみやおしゃれの支援<br><br>その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し、理容・美容は本人の望む店に行けるように努めている                                    | 等身大の鏡を設置しているので通る時に髪の流れを直す方もいます。日曜日はおしゃれの日（爪きりを含）にしています。 |                         |                                  |

岐阜県 グループホーム柳ヶ瀬

| 項 目                          |                                                                                     | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)                           | ○印<br>(取り組んで<br>いきたい項目) | 取り組んでいきたい内容<br>(すでに取り組んでいることも含む)                |
|------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------|-------------------------|-------------------------------------------------|
| 54                           | ○食事を楽しむことのできる支援<br><br>食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている    | ADLの低下により直接一緒に行なう機会が少なくなっています。                            | ○                       | ねぎ、葉類、えんどう、そら豆などの下準備を全員にしてもらいます。                |
| 55                           | ○本人の嗜好の支援<br><br>本人が望むお酒、飲み物、おやつ、たばこ等、好みのものを一人ひとりの状況に合わせて日常的に楽しめるよう支援している           | 飲酒、喫煙者はいません。利用者それぞれの好みは把握しているので公平に献立に取り入れています。            |                         |                                                 |
| 56                           | ○気持ちよい排泄の支援<br><br>排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして気持ちよく排泄できるよう支援している       | 基本はおむつを使わないように介助しています。感染予防のため、トイレの近い人は時間を見計らって声かけをしています。  | ○                       | 尿もれが常にあり、便意、尿意の全くない人は失禁していてもトイレに誘導しています。        |
| 57                           | ○入浴を楽しむことができる支援<br><br>曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している   | 基本的に時間は決めているが、本人の希望を聞き入れて入浴介助をしています。                      | ○                       | 入浴しない人には足浴をしています。                               |
| 58                           | ○安眠や休息の支援<br><br>一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、安心して気持ちよく休息したり眠れるよう支援している                    | 日中の離床、レクリエーションなどで活動を多く取り入れ、夜間安眠へとつなげるように心懸けています。          |                         |                                                 |
| (3)その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援 |                                                                                     |                                                           |                         |                                                 |
| 59                           | ○役割、楽しみごと、気晴らしの支援<br><br>張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている | 経験や知恵を発揮できる場面作りをして、得意分野で役割、仕事をしてもらい、喜びや自信につながるように配慮しています。 | ○                       | ADLが低下してきているが今、この人は何が出来るのかをスタッフが情報を共有して対応してきます。 |

岐阜県 グループホーム柳ヶ瀬

| 項 目            |                                                                                             | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)                                     | ○印<br>(取り組んで<br>いきたい項目) | 取り組んでいきたい内容<br>(すでに取り組んでいることも含む) |
|----------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------|-------------------------|----------------------------------|
| 60             | ○お金の所持や使うことの支援<br><br>職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している         | 4人の利用者が所持しています。本人の要望に応じて一緒に買いに行く。管理できない人は必要に応じて、お金を渡し自分で払うようにしています。 |                         |                                  |
| 61             | ○日常的な外出支援<br><br>事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している                           | 雨、雪が降らない限り散歩が日課となっております。公平を心がけています。                                 |                         |                                  |
| 62             | ○普段行けない場所への外出支援<br><br>一人ひとりが行ってみたい普段は行けないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり、支援している        | 全員の体調、天気などを考えながら遠出の計画を立てています。                                       |                         |                                  |
| 63             | ○電話や手紙の支援<br><br>家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている                                  | 家族に手紙を書く人がいるので宛名は代筆しています。                                           |                         |                                  |
| 64             | ○家族や馴染みの人の訪問支援<br><br>家族、知人、友人等、本人の馴染みの人たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地よく過ごせるよう工夫している                   | 立地上逢いに来たついでにホームに寄るのが楽しみだという家族もみえます。気軽に来やすい雰囲気作りを心がけています。            |                         |                                  |
| (4)安心と安全を支える支援 |                                                                                             |                                                                     |                         |                                  |
| 65             | ○身体拘束をしないケアの実践<br><br>運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる | 身体拘束以外に何気なく言った言葉の中に拘束的な言葉がなかったかをその日の中で振り返って確認しています。                 |                         |                                  |

岐阜県 グループホーム柳ヶ瀬

| 項 目 |                                                                                | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)                                                   | ○印<br>(取り組んで<br>いきたい項目) | 取り組んでいきたい内容<br>(すでに取り組んでいることも含む) |
|-----|--------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|-------------------------|----------------------------------|
| 66  | ○鍵をかけないケアの実践<br><br>運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる     | 鍵はかけていません。外出したらさりげなく後ろから見守りタイミングを図って帰宅します。                                        |                         |                                  |
| 67  | ○利用者の安全確認<br><br>職員は本人のプライバシーに配慮しながら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握し、安全に配慮している              | 利用者のいる所で記録など行いさりげなく全員の状況を見守っています。夜間は時間ごとに利用者の様子を確認、又2階の物音にはすばやく対応できる場所を各自工夫しています。 |                         |                                  |
| 68  | ○注意の必要な物品の保管・管理<br><br>注意の必要な物品を一律になくすのではなく、一人ひとりの状態に応じて、危険を防ぐ取り組みをしている        | 状況に応じて注意が必要な物品は何かを把握して、管理方法の取り決めを行ないます。                                           |                         |                                  |
| 69  | ○事故防止のための取り組み<br><br>転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を防ぐための知識を学び、一人ひとりの状態に応じた事故防止に取り組んでいる     | ヒヤリハット、事故発生記録を活用して事故の原因を探り予防対策を話し合います。                                            |                         |                                  |
| 70  | ○急変や事故発生時の備え<br><br>利用者の急変や事故発生時に備え、全ての職員が応急手当や初期対応の訓練を定期的に行っている               | 年1回の避難訓練、スタッフ全員参加のもとに行い、反省会を行なっています。夜間のマニュアルは随時、周知徹底を行ないます。                       |                         |                                  |
| 71  | ○災害対策<br><br>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている | 地域の協力体制については町内会や運営推進会議などをお願いしています。                                                |                         |                                  |

岐阜県 グループホーム柳ヶ瀬

| 項 目                       |                                                                                  | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)                            | ○印<br>(取り組んで<br>いきたい項目) | 取り組んでいきたい内容<br>(すでに取り組んでいることも含む) |
|---------------------------|----------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------|-------------------------|----------------------------------|
| 72                        | ○リスク対応に関する家族等との話し合い<br><br>一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にしたい対応策を話し合っている | 家族への連絡やホームの取り組みを必要に応じて話し合い、理解が得られるように努力しています。              |                         |                                  |
| (5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援 |                                                                                  |                                                            |                         |                                  |
| 73                        | ○体調変化の早期発見と対応<br><br>一人ひとりの体調の変化や異変の発見に努め、気付いた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている           | 体調や些細な変化、シグナルに気をつけて早期発見に努めています。                            |                         |                                  |
| 74                        | ○服薬支援<br><br>職員は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている       | 処方薬の注意書、副作用等を個別にファイルしスタッフが把握できるようにしています。本人が服薬したことを確認しています。 |                         |                                  |
| 75                        | ○便秘の予防と対応<br><br>職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かす働きかけ等に取り組んでいる         | おなかすっきり体操を実施しています。食べ物、水分の補給に気をつけています。                      |                         |                                  |
| 76                        | ○口腔内の清潔保持<br><br>口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている                   | 毎食後のうがい、就寝前の義歯洗浄、朝夕の歯磨きを実施しています。                           |                         |                                  |
| 77                        | ○栄養摂取や水分確保の支援<br><br>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている      | 摂取量の記録をしています。分からないことは保健所の健康増進に指導を受けています。                   |                         |                                  |

岐阜県 グループホーム柳ヶ瀬

| 項 目                            |                                                                                                               | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)                                           | ○印<br>(取り組んで<br>いきたい項目) | 取り組んでいきたい内容<br>(すでに取り組んでいることも含む) |
|--------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------|-------------------------|----------------------------------|
| 78                             | ○感染症予防<br><br>感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している（インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等）                                         | 利用者、スタッフはインフルエンザの予防接種を受けています。下着、タオル、靴下などは消毒をしてから洗います。外出後の手洗い、うがいを実施しています。 |                         |                                  |
| 79                             | ○食材の管理<br><br>食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている                                        | まな板、布巾などは毎日消毒をしています。冷蔵庫の食材の残りをこまめに点検して、庫内の清潔保持に努めています。                    |                         |                                  |
| <b>2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり</b> |                                                                                                               |                                                                           |                         |                                  |
| <b>(1)居心地のよい環境づくり</b>          |                                                                                                               |                                                                           |                         |                                  |
| 80                             | ○安心して出入りできる玄関まわりの工夫<br><br>利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく、安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている                              | プランターで花を植え季節感を出しています。                                                     |                         |                                  |
| 81                             | ○居心地のよい共用空間づくり<br><br>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている | フロアの飾りつけや物品の配置を利用者と共に行います。生活感を損なわないように配慮しています。                            |                         |                                  |
| 82                             | ○共用空間における一人ひとりの居場所づくり<br><br>共用空間の中には、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている                              | 食堂を憩いのコーナー、2階を仲良しコーナーにしています。1人でコーヒーを入れ飲んでいる方もみえます。                        |                         |                                  |

岐阜県 グループホーム柳ヶ瀬

| 項 目                    |                                                                                             | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)                          | ○印<br>(取り組んで<br>いきたい項目) | 取り組んでいきたい内容<br>(すでに取り組んでいることも含む) |
|------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------|-------------------------|----------------------------------|
| 83                     | ○居心地よく過ごせる居室の配慮<br><br>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている | 亡くなったご主人の写真を飾っている人や位牌を持っている人もいます。自分で作った作品を好みで飾っている人もいます。 |                         |                                  |
| 84                     | ○換気・空調の配慮<br><br>気になるにおいや空気のよどみがないよう換気に努め、温度調節は、外気温と大きな差がないよう配慮し、利用者の状況に応じてこまめに行っている        | 時々窓、玄関を開けて空気の入替えをして空調は発汗や冷えに注意してコントロールしています。             |                         |                                  |
| (2)本人の力の発揮と安全を支える環境づくり |                                                                                             |                                                          |                         |                                  |
| 85                     | ○身体機能を活かした安全な環境づくり<br><br>建物内部は一人ひとりの身体機能を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している                 | 利用者の状態によりお風呂の滑り止めやバスボード、手摺などを設置、改裝しております。                |                         |                                  |
| 86                     | ○わかる力を活かした環境づくり<br><br>一人ひとりのわかる力を活かして、混乱や失敗を防ぎ、自立して暮らせるように工夫している                           | 自分の部屋が分からない人でも字は読めるので、表示することにより混乱が発生せずにあります。             |                         |                                  |
| 87                     | ○建物の外周りや空間の活用<br><br>建物の外周りやベランダを利用者が楽しんだり、活動できるように活かしている                                   | 戸外スペースがないので散歩を日課として外気浴としています。                            |                         |                                  |

(  部分は外部評価との共通評価項目です )



| Ⅴ. サービスの成果に関する項目 |                                                  |                                                             |
|------------------|--------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------|
| 項 目              |                                                  | 取 り 組 み の 成 果<br>(該当する箇所を○印で囲むこと)                           |
| 88               | 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる                      | ○ ①ほぼ全ての利用者の<br>②利用者の2/3くらいの<br>③利用者の1/3くらいの<br>④ほとんど掴んでいない |
| 89               | 利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある                         | ○ ①毎日ある<br>②数日に1回程度ある<br>③たまにある<br>④ほとんどない                  |
| 90               | 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている                            | ○ ①ほぼ全ての利用者が<br>②利用者の2/3くらいが<br>③利用者の1/3くらいが<br>④ほとんどいない    |
| 91               | 利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている                 | ○ ①ほぼ全ての利用者が<br>②利用者の2/3くらいが<br>③利用者の1/3くらいが<br>④ほとんどいない    |
| 92               | 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている                           | ○ ①ほぼ全ての利用者が<br>②利用者の2/3くらいが<br>③利用者の1/3くらいが<br>④ほとんどいない    |
| 93               | 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごさせている                    | ○ ①ほぼ全ての利用者が<br>②利用者の2/3くらいが<br>③利用者の1/3くらいが<br>④ほとんどいない    |
| 94               | 利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている            | ○ ①ほぼ全ての利用者が<br>②利用者の2/3くらいが<br>③利用者の1/3くらいが<br>④ほとんどいない    |
| 95               | 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています | ○ ①ほぼ全ての家族と<br>②家族の2/3くらいと<br>③家族の1/3くらいと<br>④ほとんどできていない    |
| 96               | 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている                 | ○ ①ほぼ毎日のように<br>②数日に1回程度<br>③たまに<br>④ほとんどない                  |

岐阜県 グループホーム柳ヶ瀬

| 項 目 |                                                         | 取 り 組 み の 成 果<br>(該当する箇所を○印で囲むこと)                           |
|-----|---------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------|
| 97  | 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている | ○ ①大いに増えている<br>②少しずつ増えている<br>③あまり増えていない<br>④全くいない           |
| 98  | 職員は、生き活きと働けている                                          | ○ ①ほぼ全ての職員が<br>②職員の2/3くらいが<br>③職員の1/3くらいが<br>④ほとんどいない       |
| 99  | 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う                           | ○ ①ほぼ全ての利用者が<br>②利用者の2/3くらいが<br>③利用者の1/3くらいが<br>④ほとんどいない    |
| 100 | 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う                       | ○ ①ほぼ全ての家族等が<br>②家族等の2/3くらいが<br>③家族等の1/3くらいが<br>④ほとんどできていない |

【特に力を入れている点・アピールしたい点】

(この欄は、日々の実践の中で、事業所として力を入れて取り組んでいる点やアピールしたい点を記入してください。)

オープン以来入所している人が半数を占めているので、加齢による身体機能の低下があり、介護度も上がってきています。身体機能、認知度ともに進行防止に力を注ぎ、環境整備もその都度改善して住みなれた見なれた町で安心して生活出来る様に、地域の方々の協力を仰ぎながら、地域に根ざしたグループホーム作りに努力していきたいと思っています。(近郊の入居者が6名います)